

荒天等による警報発表時の対応について

大洲市立新谷中学校

本校では荒天(台風、積雪等)による警報発表時の対応について、原則として下記のとおり対応することといたします。各ご家庭でもご確認の上、生徒の安全確保にご協力いただきますようお願いいたします。

1 学校開校日(授業日)の対応

- 午前6時の時点で大洲市に警報が発表されている場合
→ 生徒は**原則、臨時休業**とします。

- ※ 午前6時以降に確認のマチ comi メールを配信します。
- ※ 午前中を目途に、マチ comi メールで翌日の予定等をお知らせします。
- ※ この場合の警報とは下記のことを指します。
大雨警報 **暴風警報** **洪水警報** **大雪警報** **暴風雪警報** **特別警報**
- ※ 波浪警報だけでは自宅待機にはなりません。通常どおり登校させてください。
- ※ 午前6時に警報発表の場合は給食が止まります。生徒は各ご家庭で昼食を取るようになりますので準備をお願いいたします。この場合、給食費は発生いたしません。

- 午前6時から登校までの間に警報等が発表された場合
→ 生徒は**自宅待機**をしてください。

- ※ 後ほどマチ comi メールで今後の対応について連絡をします。

- 授業中等に警報が発表された場合
→ 生徒の安全確保を優先し、状況に応じて帰宅させます。

- ※ 午前6時以降に、上記の警報が発表され、給食を取り消すことができない場合は、給食を食べずに下校したとしても給食費が発生いたしますので、ご了承ください。

2 休日、長期休業中等の部活動や補充学習等を実施する場合の対応

- 午前6時の時点で警報が発表されている場合
→ 生徒は**自宅待機**

- ※担当の先生から連絡があるまで自宅で待ってください。

- ※以下、上記学校開校日(授業日)の対応と同様です。

3 学校からの連絡

下記の方法による連絡を行います。

- マチ comi メールによる連絡
- ホームページによるお知らせ

4 その他

- 警報が発表されていなくても、通学路等に危険が予想される場合などがあります。決して無理をせずお子様の安全を最優先にした行動をお願いします。
- 通学路での土砂崩れ等の危険箇所を発見された場合は、新谷中学校までご連絡ください。(新谷中学校 25-0056)
- **Jアラートを通じて緊急情報(弾道ミサイル発射など)が発信された場合**の対応については裏面をご覧ください。

Jアラートを通じて緊急情報（弾道ミサイル発射など）が発信された場合の対応について

1 Jアラートを通じて大洲市の防災無線で緊急情報が発信された場合の対応

(1) 始業前

ア 登校前は自宅待機とし、屋内にいる場合の行動を取る。

イ 登下校中は、屋外にいる場合の行動を取る。

(2) 登校している際は、教職員の指示に従い、屋内又は屋外にいる場合の行動を取る。

(3) 帰宅時は、屋内にいる場合の行動を取る。

(4) 外出時は、必要に応じて、屋内又は屋外にいる場合の行動を取る。

2 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合に取りべき行動例

(1) Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合の行動例

防災無線でサイレン音とともにメッセージが流れる他、緊急速報メールで緊急情報が発信されます。その後、落ち着いて直ちに次の行動を取ってください。

ア **屋外にいる場合**の行動例

- ・ 近くのできるだけ頑丈な建物などに避難する。
- ・ 近くに適当な建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守る。

イ **屋内にいる場合**の行動例

- ・ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

ウ **自動車の車内にいる場合**の行動例

- ・ 車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため、車を止めて頑丈な建物などに避難する。周囲に避難できる頑丈な建物などがいない場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守る。

(2) ミサイルが着弾した場合の行動例

近くにミサイルが着弾した場合には以下のような行動を取ってください。

ア **屋外にいる場合**は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。

イ **屋内にいる場合**は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

ウ 弾頭の種類に応じて、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に務めるとともに、行政からの指示があれば、それに従って、落ち着いて行動する。